

巻頭言



取締役

針鋼企画部長 山元 源

鉄鋼業は巨大な装置産業であり、ここでは近代産業で使用されているあらゆる種類の装置が使用されていると言っても過言ではありません。これをコスト面から見れば、鉄鋼製品に占める設備関連コストの比率は 30% にも及んでいます。しかし、さらに重要なことは、ますます要求が厳しくなっている製品品質が、システムを含めた広い意味での設備によって決められる部分が多くなっていること。言い換えれば設備によって品質が作り込ま

れている点であります。